



株式会社リバティ



静岡大学 学術院工学領域

屋外常設型プロジェクターBoxの熱対策

プロジェクションマッピング放映用プロジェクターを夏季屋外に常設できるよう、プロジェクターを収納するエンクロージャ・ボックス内部の熱流動解析を行い、ボックス内の温度管理を最適化するボックス設計改良指針を提示した。

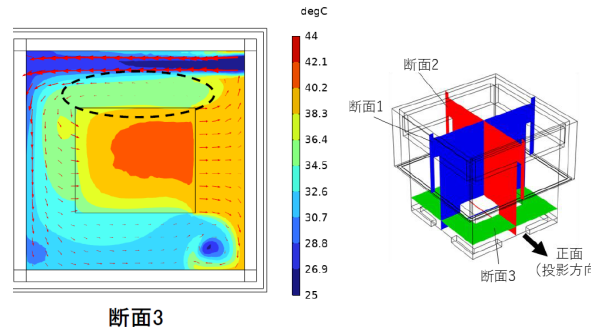
実施期間：2023年10月～2024年3月

申請企業：後藤 理佐：株式会社リバティ 未来部 取締役 部長

リーダー：柿本 益志：静岡大学 学術院工学領域 機械工学系列 准教授

スカウト：吉田 忠弘：静岡大学 イノベーション社会連携推進機構 産学連携推進部門 特任教授

ビジネス財務コーチ：竹内 敬：静岡銀行 西部カンパニー



プロジェクト動画はこちらから



既存の屋外常設型エンクロージャ・ボックスの熱対策を実験と数値シミュレーションで評価しました。排気ファンの追加と給気ファンの位置変更により、ボックス内部とプロジェクタ表面の温度低減を確認し、次号機設計の改良指針を提示。これにより、季節や設置環境に左右されないプロジェクションマッピングの屋外常設をめざします。